

1. 水稲作付面積及び出荷契約数量(主食用、業務用、輸出用、米粉用、飼料用)

単位:戸、a、俵

地区名	営農計画俵数	水稲作付実績				出荷契約内訳				出荷契約反収		営農計画対比
		戸数	作付面積	生産俵数	契約戸数	契約面積	契約俵数	種子面積を含む	種子面積を除く			
滝川地区	48,461.0	73	89,714.60	85,527.9	66	83,042.75	47,730.7	46,680.7	5.3	5.3	96.3%	
江部乙地区	52,456.0	100	120,465.30	114,843.6	88	99,959.68	44,900.1	42,855.1	3.7	4.5	81.7%	
赤平地区	28,772.0	39	37,595.00	35,652.6	37	36,392.50	29,316.5	28,216.5	7.8	7.8	98.1%	
芦別地区	50,891.0	103	141,843.77	133,569.6	77	74,412.86	47,716.3	46,256.3	3.4	3.4	90.9%	
うるち計	180,580.0	315	389,618.67	368,702.5	268	293,807.79	169,663.6	164,008.6	4.4	4.6	90.8%	
芦別もち	10,308.0	12	15,177.35	2,222.00	12	15,036.99	11,628.0	11,628.0	7.7	9.0	112.8%	
合計	190,888.0	327	404,796.02	382,994.5	280	308,844.78	181,291.6	175,636.6	4.5	4.7	92.0%	

令和6年産
米穀出荷
契約状況

令和6年7月12日現在

2. 用途別契約内訳

単位:a、俵

地区名	主食用米(業務用含む)					輸出米、加工米、米粉					飼料用米				
	営農計画数量	契約面積	契約数量	営農計画対比	営農計画数量	契約面積	契約数量	営農計画対比	営農計画数量	契約面積	契約数量	営農計画対比			
滝川地区	42,371.0	76,576.50	41,702.0	95.9%	976.0	2,123.55	2,024.5	207.4%	5,114.0	4,342.70	4,004.2	78.3%			
江部乙地区	45,178.0	93,853.58	39,094.0	82.0%	3,071.0	2,636.50	2,513.5	81.8%	4,207.0	3,469.60	3,292.6	78.3%			
赤平地区	28,584.0	36,182.10	29,117.0	98.0%	0.0	0.00	0.0	#DIV/0!	188.0	210.40	199.5	106.1%			
芦別地区	48,603.0	72,769.07	46,169.0	92.0%	798.0	148.19	139.0	17.4%	1,490.0	1,495.60	1,408.3	94.5%			
うるち計	164,736.0	279,381.25	156,082.0	91.3%	4,845.0	4,908.24	4,677.0	96.5%	10,999.0	9,518.30	8,904.6	81.0%			
芦別もち	10,054.0	12,580.41	9,316.0	92.7%	254.0	2,456.58	2,312.0	910.2%	0.0	0.00	0.0	-			
合計	174,790.0	291,961.66	165,398.0	91.4%	5,099.0	7,364.82	6,989.0	137.1%	10,999.0	9,518.30	8,904.6	81.0%			

★資材部よりお知らせ

組合員の皆様には、日頃より各資材店舗をご利用いただき誠に有難うございます。

●パレット返却に関するお願い

肥料・農薬等、価格の高騰が続いている中、年々パレットの価格も上がっている状況でメーカーからも強く返却を求められているところがあります。

メーカーもパレット枚数管理を厳重にしていることもございますので、組合員宅に未返却パレットがありましたら返却にご協力をお願い致します。

●肥料価格情勢について

令和7営農年度における輸入肥料原料の国際市況は、令和3年肥後半以降、大幅な価格高騰により世界的に需要減少したことで値下げ基調が続きました。

外国為替市場は、令和6年4月には1ドル154円となるなど、円安傾向が続いております。輸入原料価格は国際市況を厳しく見通しましたが、為替円安の影響が大きく、ホクレンとしては「肥料価格対策」で3億円、施肥銘柄普及推進対策1・8億円を継続実施し、結果、前年対比加重平均で4・7%の値上げでの決定に至りました。

JAでは昨年よりも奨励金額を増やすなどの変更点もございますので、詳しい事は推進時か資材部までご確認をお願い致します。